

オーストラリア・ 高配当株ファンド (毎月決算型) 【運用報告書(全体版)】

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2012年6月15日から2026年12月7日まで
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主としてオーストラリアの取引所に上場している高配当株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 オーストラリア高配当株式マザーファンド オーストラリアの取引所に上場している高配当株式等
当ファンドの運用方法	■マザーファンドへの投資を通じて、主としてオーストラリアの取引所に上場している高配当株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。 ■銘柄選定にあたっては、企業収益の成長性や財務健全性に加え、配当余力や配当政策等を勘案して厳選します。 ■外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 オーストラリア高配当株式マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■毎月5日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

第24作成期 (2023年12月6日から2024年6月5日まで)

第 139 期 / 第 140 期 / 第 141 期
決算日2024年1月5日 決算日2024年2月5日 決算日2024年3月5日

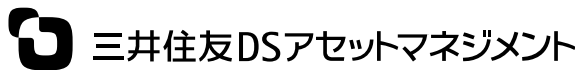
第 142 期 / 第 143 期 / 第 144 期
決算日2024年4月5日 決算日2024年5月7日 決算日2024年6月5日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、主としてオーストラリアの取引所に上場している高配当株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。当作成期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

オーストラリア・高配当株ファンド（毎月決算型）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			株 式 組 入 率	投 証 比	資 信 託 入 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 分 込 金 期 騰 落 中 率	配 込 金 騰 落 中 率				
	円	円	%	%	%	百万円	
115期 (2022年 1月 5日)	7,360	30	11.9	66.0	29.4	2,341	
116期 (2022年 2月 7日)	6,957	30	△ 5.1	67.3	28.0	2,187	
117期 (2022年 3月 7日)	7,341	30	6.0	67.9	27.2	2,291	
118期 (2022年 4月 5日)	8,347	30	14.1	67.3	28.2	2,557	
119期 (2022年 5月 6日)	8,267	30	△ 0.6	68.3	29.5	2,441	
120期 (2022年 6月 6日)	8,214	30	△ 0.3	67.6	28.9	2,458	
121期 (2022年 7月 5日)	7,514	30	△ 8.2	67.3	28.3	2,199	
122期 (2022年 8月 5日)	7,686	30	2.7	65.9	29.2	2,230	
123期 (2022年 9月 5日)	7,681	30	0.3	66.7	28.6	2,206	
124期 (2022年10月 5日)	7,392	30	△ 3.4	67.6	27.1	2,090	
125期 (2022年11月 7日)	7,756	30	5.3	64.1	32.1	2,167	
126期 (2022年12月 5日)	8,005	30	3.6	65.4	30.0	2,195	
127期 (2023年 1月 5日)	7,725	30	△ 3.1	65.8	27.9	2,044	
128期 (2023年 2月 6日)	8,230	30	6.9	66.4	28.5	2,172	
129期 (2023年 3月 6日)	8,001	30	△ 2.4	65.2	29.4	2,106	
130期 (2023年 4月 5日)	7,630	30	△ 4.3	63.4	28.7	2,031	
131期 (2023年 5月 8日)	7,677	30	1.0	64.5	29.8	2,050	
132期 (2023年 6月 5日)	7,589	30	△ 0.8	63.8	29.9	2,018	
133期 (2023年 7月 5日)	8,077	30	6.8	66.7	29.4	2,092	
134期 (2023年 8月 7日)	7,810	30	△ 2.9	67.3	28.7	2,004	
135期 (2023年 9月 5日)	7,891	30	1.4	71.0	21.5	2,008	
136期 (2023年10月 5日)	7,424	30	△ 5.5	74.3	19.1	1,880	
137期 (2023年11月 6日)	7,773	30	5.1	75.5	18.5	1,944	
138期 (2023年12月 5日)	7,863	30	1.5	75.7	19.3	1,941	
139期 (2024年 1月 5日)	8,213	30	4.8	77.4	19.5	1,991	
140期 (2024年 2月 5日)	8,361	30	2.2	77.7	17.4	1,989	
141期 (2024年 3月 5日)	8,428	30	1.2	78.7	17.3	1,980	
142期 (2024年 4月 5日)	8,656	30	3.1	77.6	17.6	2,025	
143期 (2024年 5月 7日)	8,729	30	1.2	78.5	17.4	2,036	
144期 (2024年 6月 5日)	8,773	30	0.8	79.0	17.6	2,026	

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

オーストラリア・高配当株ファンド（毎月決算型）

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準	価額		株式組入率	投資信託証券比率
			騰	落率		
第139期	(期首) 2023年12月5日	円		%	%	%
	12月末	7,863	—	75.7	19.3	
		8,294	5.5	76.9	19.5	
第140期	(期末) 2024年1月5日	8,243	4.8	77.4	19.5	
	(期首) 2024年1月5日	8,213	—	77.4	19.5	
	1月末	8,367	1.9	77.3	17.3	
第141期	(期末) 2024年2月5日	8,391	2.2	77.7	17.4	
	(期首) 2024年2月5日	8,361	—	77.7	17.4	
	2月末	8,423	0.7	78.4	17.2	
第142期	(期末) 2024年3月5日	8,458	1.2	78.7	17.3	
	(期首) 2024年3月5日	8,428	—	78.7	17.3	
	3月末	8,738	3.7	77.4	17.5	
第143期	(期末) 2024年4月5日	8,686	3.1	77.6	17.6	
	(期首) 2024年4月5日	8,656	—	77.6	17.6	
	4月末	8,750	1.1	78.2	17.4	
第144期	(期末) 2024年5月7日	8,759	1.2	78.5	17.4	
	(期首) 2024年5月7日	8,729	—	78.5	17.4	
	5月末	8,719	△0.1	78.1	17.4	
	(期末) 2024年6月5日	8,803	0.8	79.0	17.6	

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

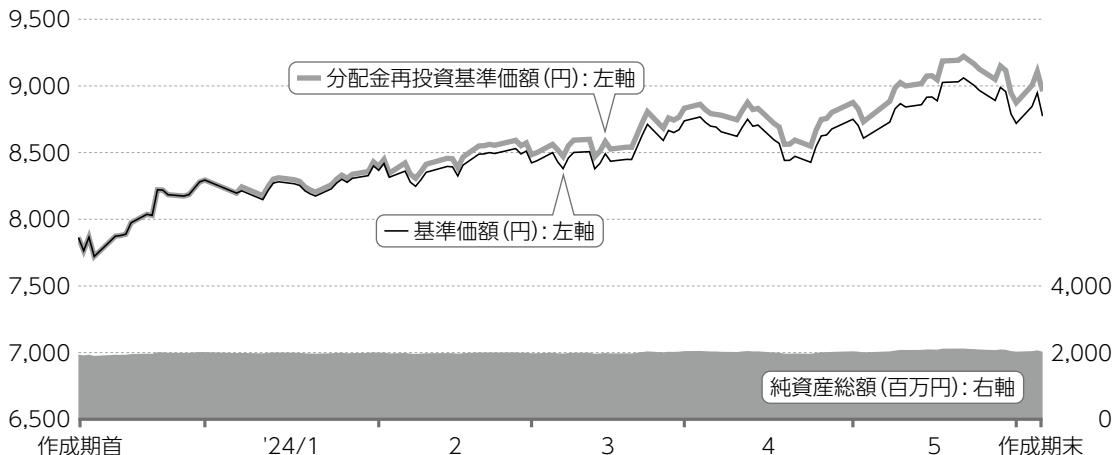
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について（2023年12月6日から2024年6月5日まで）

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

作成期首	7,863円
作成期末	8,773円 (当作成期既払分配金180円(税引前))
騰落率	+14.0% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因(2023年12月6日から2024年6月5日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主としてオーストラリアの取引所に上場している高配当株式等に投資しました。実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- 期初から2024年3月末まで国内や米国の金融政策に対する見方が緩和方向に変化したことなどから、オーストラリアの株式市場が上昇したこと
- 日本の低金利政策が当面続くとの見方などから円安基調となったことにより、期を通じてオーストラリアドルが円に対して上昇したこと

下落要因

- 3月末から4月末まで、RBA（オーストラリア準備銀行）による利下げ期待の後退などからオーストラリアの株式市場が下落したこと

投資環境について（2023年12月6日から2024年6月5日まで）

オーストラリアの株式市場は上昇しました。為替市場ではオーストラリアドルは円に対して上昇しました。

株式市場

オーストラリア株式市場は上昇しました。

期初から年末にかけて、米国で早期の利下げ期待が浮上すると、オーストラリア国内でもインフレ鈍化を背景にRBAの利上げは打ち止めとの見方が広がりました。年明けには中国景気の停滞を懸念して鉄鉱石関連銘柄を中心に調整する局面もありましたが、3月末に向かって、小売りや雇用などの堅調なマクロ指標や企業決算を受けて、上昇を続けました。

その後は、3月の国内の消費者物価指数が上振れたことから、利下げ期待が後退し、4月末に向かって下落しました。期末まではレンジの動きとなりました。RBAは2023年11月の利上げを最後に、期中は政策金利を据え置きました。

為替市場

オーストラリアドルは円に対して上昇しました。

米ドル・円は、日銀がマイナス金利解除など金融政策の修正に動くとの観測が高まったことや、FRB（米連邦準備制度理事会）の早期利下げ観測の強まりなどを背景に、期初から12月末にかけて米ドル安・円高が進みました。しかし、年明け後は、日銀による早期のマイナス金利政策解除の観測が後退したことなどから再び米ドル高・円安となりました。3月には日銀がマイナス金利政策を解除したものの、当面は低金利政策が続くとの見方などから米ドル高・円安基調は維持され、期を通じては米ドル高・円安となりました。

この期間、オーストラリアドル・円も、概ね米ドル・円に沿った動きとなりました。

ポートフォリオについて（2023年12月6日から2024年6月5日まで）

当ファンド

「オーストラリア高配当株式マザーファンド」を通じた運用を行いました。期を通して「オーストラリア高配当株式マザーファンド」の組入れを高位に保ちました。

オーストラリア高配当株式マザーファンド

●株式組入比率

株式組入比率（投資信託証券を含む）は、期を通じて高位を維持しました。

●個別銘柄

株価上昇により配当利回りの観点から割安度が低下したと判断し、家電製品の小売事業を主に手掛けるJBハイファイを一部売却しました。また、売上成長鈍化が懸念されるスーパーマーケット業態向けに不動産賃貸を行うホームコ・デイリー・ニーズREITも一部売却しました。また、ファンドの資金動向に応じて、組入比率の高いナショナル・オーストラリア銀行を一部売却しました。

オーストラリア・高配当株ファンド（毎月決算型）

ベンチマークとの差異について（2023年12月6日から2024年6月5日まで）

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について（2023年12月6日から2024年6月5日まで）

期間の1万口当たりの分配金（税引前）は、基準価額水準等を勘案し、以下の通りといたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

（単位：円、1万口当たり、税引前）

項目	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期
当期分配金	30	30	30	30	30	30
（対基準価額比率）	(0.36%)	(0.36%)	(0.35%)	(0.35%)	(0.34%)	(0.34%)
当期の収益	30	30	30	30	30	30
当期の収益以外	－	－	－	－	－	－
翌期繰越分配対象額	1,967	2,092	2,159	2,387	2,460	2,503

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」（税引前）の期末基準価額（分配金（税引前）込み）に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

「オーストラリア高配当株式マザーファンド」を通じた運用を継続します。「オーストラリア高配当株式マザーファンド」の組入比率は高位に保つ予定です。

オーストラリア高配当株式マザーファンド

米国における根強いインフレ圧力を背景にFRBによる利下げが後ずれすることは株式市場の下振れリスクとして残りますが、製造業の回復などに牽引されて世界経済が底堅く推移する見込みであることはアジア・オセアニア地域の企業業績の下支え要因になるとみています。引き続き、地政学リスクや中国における不動産市場の動向などが不透明感として残りますが、中国政府

が景気浮揚に向けた取組みを積極化していることなどからアジア・オセアニアの株式市場も安定化すると予想します。

経済・社会活動の回復、拡大により、オーストラリア国内経済や主要な内需関連企業の業績も拡大基調を維持する見通しです。株式市場も企業業績の成長に沿った上昇を見込みます。

個別銘柄選択については、安定した事業からのキャッシュフローを見極めるとともに、増配や自社株買いなどの株主還元に注力する銘柄を選別します。オーストラリア株式市場では昨年までの金利上昇による需要減速や賃金インフレによる利益率の悪化を懸念する見方もありますが、そうした厳しい事業環境にあっても高い市場シェアや競争力を背景に中長期的な業績拡大が期待できる銘柄に着目します。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

オーストラリア・高配当株ファンド（毎月決算型）

1万口当たりの費用明細（2023年12月6日から2024年6月5日まで）

項 目	金額	比率	項目の概要
(a) 信 託 報 酬	68円	0.797%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は8,476円です。
(投 信 会 社)	(33)	(0.385)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
(販 売 会 社)	(33)	(0.385)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.027)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.011	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
(株 式)	(1)	(0.007)	売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(0)	(0.004)	
(c) 有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
(株 式)	(－)	(－)	有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(公 社 債)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(－)	(－)	
(d) そ の 他 費 用	2	0.020	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.018)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	そ の 他:信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	70	0.828	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

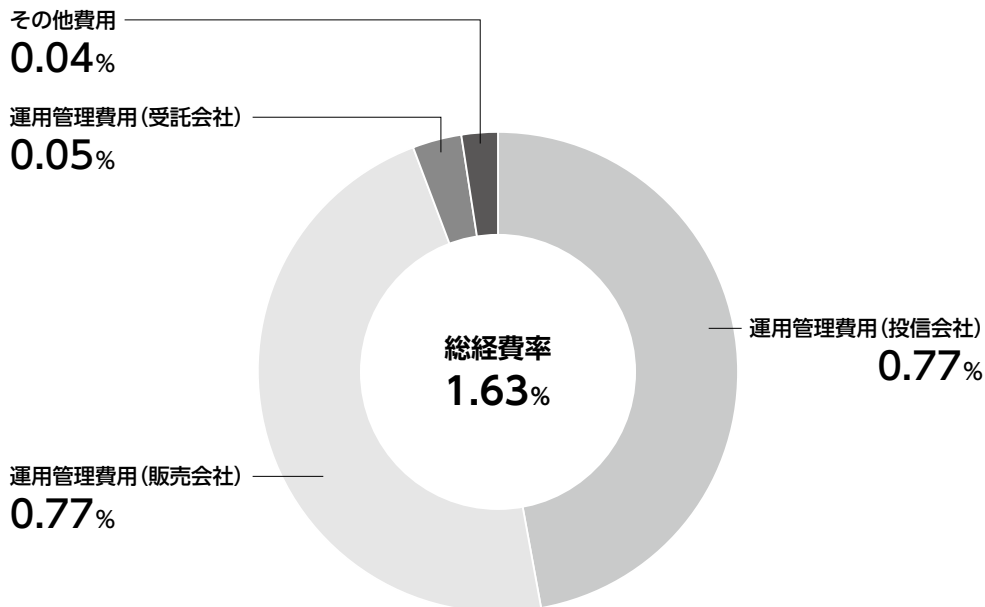
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.63%です。

オーストラリア・高配当株ファンド（毎月決算型）

■ 当作成期中の売買及び取引の状況（2023年12月6日から2024年6月5日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	当 作 成 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
オーストラリア高配当株式マザーファンド	千口 8,040	千円 33,205	千口 56,585	千円 223,636

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2023年12月6日から2024年6月5日まで）

項 目	当 作 成 期
	オーストラリア高配当株式マザーファンド
(a) 作成期中の株式売買金額	66,354千円
(b) 作成期中の平均組入株式時価総額	1,616,786千円
(c) 売 買 高 比 率(a)/(b)	0.04

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等（2023年12月6日から2024年6月5日まで）

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

（2023年12月6日から2024年6月5日まで）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細（2024年6月5日現在）

親投資信託残高

種 類	作 成 期 首	作 成 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
オーストラリア高配当株式マザーファンド	千口 532,631	千口 484,085	千円 2,035,967

※オーストラリア高配当株式マザーファンドの作成期末の受益権総口数は499,792,174口です。

オーストラリア・高配当株ファンド（毎月決算型）

■ 投資信託財産の構成

（2024年6月5日現在）

項 目	作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
オーストラリア高配当株式マザーファンド	千円 2,035,967	% 99.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,373	0.1
投 資 信 託 財 産 総 額	2,037,341	100.0

※オーストラリア高配当株式マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建資産（2,052,282千円）の投資信託財産総額（2,102,501千円）に対する比率は97.6%です。

※外貨建資産は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル＝103.29円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2024年1月5日）（2024年2月5日）（2024年3月5日）（2024年4月5日）（2024年5月7日）（2024年6月5日）

項 目	第 139 期 末	第 140 期 末	第 141 期 末	第 142 期 末	第 143 期 末	第 144 期 末
(A) 資 産	2,004,686,231円	2,001,979,387円	1,990,414,663円	2,035,550,106円	2,046,695,870円	2,037,341,520円
コール・ローン等	804,932	1,248,767	383,307	967,705	570,120	878,454
オーストラリア高配当株式マザーファンド(評価額)	2,001,420,622	1,998,594,789	1,990,031,356	2,034,582,401	2,046,125,750	2,035,967,973
未 収 入 金	2,460,677	2,135,831	-	-	-	495,093
(B) 負 債	12,920,416	12,923,448	9,661,328	10,420,483	10,097,474	10,656,699
未払収益分配金	7,275,840	7,137,206	7,050,703	7,018,670	6,999,482	6,930,366
未 払 解 約 金	2,973,681	3,092,695	91,409	675,806	278,210	1,081,612
未 払 信 託 報 酬	2,663,543	2,686,150	2,512,297	2,718,520	2,812,044	2,637,459
その他未払費用	7,352	7,397	6,919	7,487	7,738	7,262
(C) 純資産総額(A - B)	1,991,765,815	1,989,055,939	1,980,753,335	2,025,129,623	2,036,598,396	2,026,684,821
元 本	2,425,280,004	2,379,068,670	2,350,234,454	2,339,556,778	2,333,160,691	2,310,122,269
次期繰越損益金	△ 433,514,189	△ 390,012,731	△ 369,481,119	△ 314,427,155	△ 296,562,295	△ 283,437,448
(D) 受益権総口数	2,425,280,004口	2,379,068,670口	2,350,234,454口	2,339,556,778口	2,333,160,691口	2,310,122,269口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,213円	8,361円	8,428円	8,656円	8,729円	8,773円

※当作成期における作成期首元本額2,468,458,368円、作成期中追加設定元本額80,288,003円、作成期中一部解約元本額238,624,102円です。
 ※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

オーストラリア・高配当株ファンド（毎月決算型）

■ 損益の状況

〔自2023年12月6日〕〔自2024年1月6日〕〔自2024年2月6日〕〔自2024年3月6日〕〔自2024年4月6日〕〔自2024年5月8日〕
〔至2024年1月5日〕〔至2024年2月5日〕〔至2024年3月5日〕〔至2024年4月5日〕〔至2024年5月7日〕〔至2024年6月5日〕

項 目	第 139 期	第 140 期	第 141 期	第 142 期	第 143 期	第 144 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 24円	△ 11円	－円	4円	11円	25円
受 取 利 息	－	－	－	4	11	25
支 払 利 息	△ 24	△ 11	－	－	－	－
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	94,347,035	44,881,944	25,243,689	62,946,310	26,836,368	19,257,967
売 買 益	95,488,969	45,379,587	25,548,907	63,079,318	26,974,087	20,060,975
売 買 損	△ 1,141,934	△ 497,643	△ 305,218	△ 133,008	△ 137,719	△ 803,008
(C) 信 託 報 酬 等	△ 2,670,895	△ 2,693,546	△ 2,519,216	△ 2,726,007	△ 2,819,782	△ 2,644,721
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	91,676,116	42,188,387	22,724,473	60,220,307	24,016,597	16,613,271
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	190,027,368	268,049,999	298,446,541	311,592,931	362,044,287	370,886,908
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△707,941,833	△693,113,911	△683,601,430	△679,221,723	△675,623,697	△664,007,261
(配 当 等 相 当 額)	(197,099,970)	(194,690,237)	(193,401,593)	(193,712,717)	(195,022,601)	(197,653,244)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△905,041,803)	(△887,804,148)	(△877,003,023)	(△872,934,440)	(△870,646,298)	(△861,660,505)
(G) 合 計 (D + E + F)	△426,238,349	△382,875,525	△362,430,416	△307,408,485	△289,562,813	△276,507,082
(H) 収 益 分 配 金	△ 7,275,840	△ 7,137,206	△ 7,050,703	△ 7,018,670	△ 6,999,482	△ 6,930,366
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△433,514,189	△390,012,731	△369,481,119	△314,427,155	△296,562,295	△283,437,448
追 加 信 託 差 損 益 金	△707,941,833	△693,113,911	△683,601,430	△679,221,723	△675,623,697	△664,007,261
(配 当 等 相 当 額)	(197,139,179)	(194,690,744)	(193,444,588)	(193,753,903)	(195,022,550)	(197,808,437)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△905,081,012)	(△887,804,655)	(△877,046,018)	(△872,975,626)	(△870,646,247)	(△861,815,698)
分 配 準 備 積 立 金	279,917,381	303,101,180	314,120,311	364,794,568	379,066,160	380,569,813
繰 越 損 益 金	△ 5,489,737	－	－	－	△ 4,758	－

※有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	第 139 期	第 140 期	第 141 期	第 142 期	第 143 期	第 144 期
(a) 経費控除後の配当等収益	8,484,247円	122,429円	13,788,270円	13,147,167円	0円	11,292,764円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	36,706,457	8,936,203	47,073,140	24,021,355	5,315,853
(c) 収益調整金	197,139,179	194,690,744	193,444,588	193,753,903	195,022,550	197,808,437
(d) 分配準備積立金	278,708,974	273,409,500	298,446,541	311,592,931	362,044,287	370,891,562
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	484,332,400	504,929,130	514,615,602	565,567,141	581,088,192	585,308,616
1万口当たり当期分配対象額	1,997.02	2,122.38	2,189.64	2,417.41	2,490.56	2,533.67
(f) 分配金	7,275,840	7,137,206	7,050,703	7,018,670	6,999,482	6,930,366
1万口当たり分配金	30	30	30	30	30	30

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税引前）	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期
	30円	30円	30円	30円	30円	30円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本戻戻金（特別分配金）」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

オーストラリア高配当株式マザーファンド

第24期（2023年12月6日から2024年6月5日まで）

信託期間	無期限（設定日：2012年6月15日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> 主としてオーストラリアの取引所に上場している高配当株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。 外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行いません。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		株 式 組 入 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
		騰 落	率			
	円		%	%	%	百万円
20期（2022年6月6日）	34,859		28.2	67.3	28.8	2,543
21期（2022年12月5日）	35,051		0.6	65.0	29.8	2,280
22期（2023年6月5日）	34,272	△	2.2	63.5	29.8	2,091
23期（2023年12月5日）	36,622		6.9	75.3	19.2	2,009
24期（2024年6月5日）	42,058		14.8	78.7	17.5	2,102

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 式 組 入 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
		騰 落	率		
(期 首)	円		%	%	%
2023年12月5日	36,622		—	75.3	19.2
12月末	38,666		5.6	76.8	19.5
2024年1月末	39,206		7.1	77.2	17.2
2月末	39,655		8.3	78.4	17.2
3月末	41,336		12.9	77.4	17.4
4月末	41,598		13.6	78.1	17.4
5月末	41,650		13.7	78.0	17.4
(期 末)					
2024年6月5日	42,058		14.8	78.7	17.5

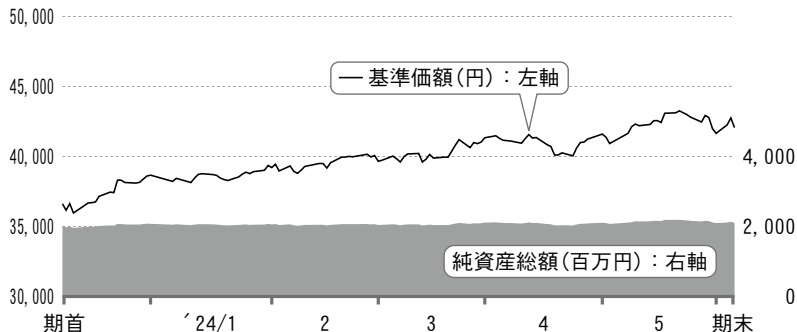
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2023年12月6日から2024年6月5日まで）

基準価額等の推移



期首	36,622円
期末	42,058円
騰落率	+14.8%

▶ 基準価額の主な変動要因（2023年12月6日から2024年6月5日まで）

当ファンドは、主としてオーストラリアの取引所に上場している高配当株式等に投資しました。外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- ・ 期初から2024年3月末まで国内や米国の金融政策に対する見方が緩和方向に変化したことなどから、オーストラリアの株式市場が上昇したこと
- ・ 日本の低金利政策が当面続くとの見方などから円安基調となったことにより、期を通じてオーストラリアドルが円に対して上昇したこと

下落要因

- ・ 3月末から4月末まで、RBA（オーストラリア準備銀行）による利下げ期待の後退などからオーストラリアの株式市場が下落したこと

▶ 投資環境について（2023年12月6日から2024年6月5日まで）

オーストラリアの株式市場は上昇しました。為替市場ではオーストラリアドルは円に対して上昇しました。

株式市場

オーストラリア株式市場は上昇しました。

期初から年末にかけて、米国で早期の利下げ期待が浮上すると、オーストラリア国内でもインフレ鈍化を背景にRBAの利上げは打ち止めとの見方が広がりました。年明けには中国景気の停滞を懸念して鉄鉱石関連銘柄を中心に調整する局面もありましたが、3月末に向かって、小売りや雇用などの堅調なマクロ指標や企業決算を受けて、上昇を続けました。

その後は、3月の国内の消費者物価指数が上振れたことから、利下げ期待が後退し、4月末に向かって下落しました。期末までは、レンジの動きとなりました。RBAは2023年11月の利上げを最後に、期中は政策金利を据え置きました。

為替市場

オーストラリアドルは円に対して上昇しました。

米ドル・円は、日銀がマイナス金利解除など金融政策の修正に動くとの観測が高まったことや、FRB（米連邦準備制度理事会）の早期利下げ観測の強まりなどを背景に、期初から12月末にかけて米ドル安・円高が進みました。しかし、年明け後は、日銀による早期のマイナス金利政策解除の観測が後退したことなどから再び米ドル高・円安となりました。3月には日銀がマイナス金利政策を解除したものの、当面は低金利政策が続くとの見方などから米ドル高・円安基調は維持され、期を通じては米ドル高・円安となりました。

この期間、オーストラリアドル・円も、概ね米ドル・円に沿った動きとなりました。

▶ ポートフォリオについて（2023年12月6日から2024年6月5日まで）

株式組入比率

株式組入比率（投資信託証券を含む）は、期を通じて高位を維持しました。

個別銘柄

株価上昇により配当利回りの観点から割安度が低下したと判断し、家電製品の小売事業を主に手掛けるJBハイファイを一部売却しました。また、売上成長鈍化が懸念されるスーパーマーケット業態向けに不動産賃貸を行うホームコ・デイリー・ニーズREITも一部売却しました。また、ファンドの資金動向に応じて、組入比率の高いナショナル・オーストラリア銀行を一部売却しました。

▶ ベンチマークとの差異について (2023年12月6日から2024年6月5日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

2 今後の運用方針

米国における根強いインフレ圧力を背景にFRBによる利下げが後ずれすることは株式市場の下振れリスクとして残りますが、製造業の回復などに牽引されて世界経済が底堅く推移する見込みであることはアジア・オセアニア地域の企業業績の下支え要因になるとみています。引き続き、地政学リスクや中国における不動産市場の動向などが不透明感として残りますが、中国政府が景気浮揚に向けた取組みを積極化していることなどからアジア・オセアニアの株式市場も安定化すると予想します。

経済・社会活動の回復、拡大により、オーストラリア国内経済や主要な内需関連企業の業績も拡大基調を維持する見通しです。株式市場も企業業績の成長に沿った上昇を見込みます。

個別銘柄選択については、安定した事業からのキャッシュフローを見極めるとともに、増配や自社株買いなどの株主還元に注力する銘柄を選別します。オーストラリア株式市場では昨年までの金利上昇による需要減速や賃金インフレによる利益率の悪化を懸念する見方もありますが、そうした厳しい事業環境にあっても高い市場シェアや競争力を背景に中長期的な業績拡大が期待できる銘柄に着目します。

■ 1万口当たりの費用明細 (2023年12月6日から2024年6月5日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (株式) (投資信託証券)	4円 (3) (2)	0.011% (0.007) (0.004)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) その他費用 (保管費用) (その他)	7 (7) (0)	0.018 (0.018) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	12	0.029	

期中の平均基準価額は40,030円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

オーストラリア高配当株式マザーファンド

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2023年12月6日から2024年6月5日まで)

(1) 株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	オーストラリア	百株 —	千オーストラリア・ドル —	百株 170	千オーストラリア・ドル 679

※金額は受渡し代金。

(2) 投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外 国	オーストラリア	SCENTRE GROUP	—	千オーストラリア・ドル —	—	千オーストラリア・ドル 114
		RURAL FUNDS GROUP	—	—	40,000	79
		HOMEKO DAILY NEEDS REIT	—	—	100,000	122
		CHARTER HALL RETAIL REIT	—	—	30,000	103

※金額は受渡し代金。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2023年12月6日から2024年6月5日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	66,354千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,616,786千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	0.04

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

オーストラリア高配当株式マザーファンド

■ 利害関係人との取引状況等 (2023年12月6日から2024年6月5日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年12月6日から2024年6月5日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2024年6月5日現在)

(1) 外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア)	百株	百株	千オーストラリア・ドル	千円	
ORORA LTD	2,900	2,900	609	62,903	素材
BHP GROUP LTD	210	210	929	96,047	素材
WOODSIDE ENERGY GROUP LTD	293.89	293.89	806	83,266	エネルギー
FORTESCUE LTD	500	500	1,216	125,600	素材
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	620	500	1,728	178,485	銀行
WESTPAC BANKING CORP	200	200	534	55,239	銀行
TELSTRA GROUP LTD	2,000	2,000	696	71,889	電気通信サービス
ANZ GROUP HOLDINGS LTD	300	300	857	88,591	銀行
RIO TINTO LTD	70	70	892	92,164	素材
AMCOR PLC-CDI	1,000	1,000	1,524	157,413	素材
METCASH LTD	3,500	3,500	1,316	135,929	生活必需品流通・小売り
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL	60	60	734	75,893	銀行
QBE INSURANCE GROUP LTD	300	300	540	55,807	保険
MACQUARIE GROUP LTD	60	60	1,155	119,306	金融サービス
WESFARMERS LTD	100	100	654	67,561	一般消費財・サービス流通・小売り
COMPUTERSHARE LTD	200	200	529	54,702	商業・専門サービス
JB HI-FI LTD	270	220	1,287	132,979	一般消費財・サービス流通・小売り
小計	株数・金額 12,583.89	株数・金額 12,413.89	金額 16,011	金額 1,653,783	
	銘柄数<比率> 17銘柄	銘柄数 17銘柄	—	<78.7%>	
合計	株数・金額 12,583.89	株数・金額 12,413.89	—	1,653,783	
	銘柄数<比率> 17銘柄	銘柄数 17銘柄	—	<78.7%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

オーストラリア高配当株式マザーファンド

(2) 外国投資信託証券

銘 柄	期首(前期末)		期		末	
	口 数	口 数	評 価 額		組 入 比 率	
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(オーストラリア)	口	口	千オーストラリア・ドル	千円	%	
SCENTRE GROUP	100,000	60,000	188	19,459	0.9	
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	109,418	109,418	260	26,898	1.3	
CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR	90,000	90,000	217	22,496	1.1	
RURAL FUNDS GROUP	110,000	70,000	141	14,605	0.7	
HOMECO DAILY NEEDS REIT	200,000	100,000	122	12,601	0.6	
TRANSURBAN GROUP	90,000	90,000	1,134	117,130	5.6	
APA GROUP	126,000	126,000	1,057	109,191	5.2	
CHARTER HALL RETAIL REIT	80,000	50,000	164	16,991	0.8	
STOCKLAND	60,000	60,000	273	28,198	1.3	
小 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	965,418 9銘柄	755,418 9銘柄	3,558 <17.5%>	367,573 <17.5%>	17.5
合 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	965,418 9銘柄	755,418 9銘柄	— <17.5%>	367,573 <17.5%>	17.5

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

(2024年6月5日現在)

項 目	期	末
	評 価 額	比 率
株 式	千円	%
投 資 証 券	1,653,783	78.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	367,573	17.5
投 資 信 託 財 産 総 額	81,144	3.9
	2,102,501	100.0

※期末における外貨建資産(2,052,282千円)の投資信託財産総額(2,102,501千円)に対する比率は97.6%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=103.29円です。

オーストラリア高配当株式マザーファンド

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年6月5日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	2,102,501,316円
コール・ローン等	67,993,228
株 式(評価額)	1,653,783,448
投資証券(評価額)	367,573,458
未 収 配 当 金	13,151,182
(B) 負 債	495,093
未 払 解 約 金	495,093
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	2,102,006,223
元 本	499,792,174
次 期 繰 越 損 益 金	1,602,214,049
(D) 受 益 権 総 口 数	499,792,174口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	42,058円

※当期における期首元本額548,840,527円、期中追加設定元本額8,067,122円、期中一部解約元本額57,115,475円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

オーストラリア・高配当株ファンド(毎月決算型)	484,085,780円
オーストラリア・高配当株ファンド(年1回決算型)	15,706,394円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■ 損益の状況

(自2023年12月6日 至2024年6月5日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	54,665,208円
受 取 配 当 金	54,594,217
受 取 利 息	75,219
支 払 利 息	△ 4,228
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	230,089,259
売 買 益	278,032,348
売 買 損	△ 47,943,089
(C) そ の 他 費 用 等	△ 376,417
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	284,378,050
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,461,097,530
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 168,506,563
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	25,245,032
(H) 合 計(D+E+F+G)	1,602,214,049
次 期 繰 越 損 益 金(H)	1,602,214,049

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。